

縄文人の暮らしぶりを体験

第17回北秋田市縄文まつり

第17回北秋田市縄文まつりが、9月9日に伊勢堂岱縄文館で開催され、来場者が火おこし体験や勾玉づくりなどで縄文の暮らしや文化を体験しました。

縄文まつりは、平成13年に遺跡が国の史跡に指定されたことをきっかけに、伊勢堂岱遺跡や縄文文化に関心を持ってもらうとともに、子どもたちにも体験学習の場を提供しようとして始まりました。当初は文化会館等で開催されていましたが、伊勢堂岱縄文館がオープンしてからは縄文館を会場に開催しています。



▲火おこし器を上下に動かすと煙が上がる火おこし体験

この日の開会セレモニーでは、佐藤善寿縄文まつり実行委員長が「熊の安全対策として、縄文館の周囲に電気柵を設置した。安全対策への心構えを新たにするとともに、今日はイベントを大いに楽しんでほしい」となどあいさつしました。

縄文体験青空教室では、紙粘土で土器や土偶をつくる体験が人気で、子どもたちは、作業に集中した表情でオリジナルの土器を作っていました。また、縄文料理体験では、石器を使って鮭を切ったり、ドングリを材料にしたクッキーを焼いたりして、縄文文化の味を堪能していました。

縄文館近くの土舞台で行われた「ミニコンサート」には3団体が出演。はじめに佐伯モリヤスさんの壺打楽器ウドウ演奏と今野日音ひねさんのダンスで観客を魅了しました。続いて、唱歌を歌う会の皆さんが、縄文衣装をまとって美しい歌声を披露したほか、「レクダンスサークルによる「縄文踊り」で会場を盛り上げました。

さらに、「いのしし肉の縄文大鍋」の振る舞いは、大行列ができるほど盛況で、来場者は縄文文化を感じる料理に舌鼓を打っていました。

まと火でつながる交流の絆

国立市交流プロジェクト報告会

北秋田市・国立市交流プロジェクトに参加した合川太鼓保存会の皆さんと合川中学校の生徒が、8月18日に市役所を訪れ、津谷市長に国立市のイベントでの活動の成果や交流した感想などを報告しました。

このプロジェクトは、昭和54年から旧合川町と児童交流のあった東京都国立市が、「伝統行事「まと火」を上演するイベント「国立まと火」を平成26年から開催しており、そのイベントにボランティアとして参加し、国立市の住民や中学生との交流を通して、心の絆を育むことを目的とし



▲国立まと火での交流の様子を津谷市長に報告

て実施されてきました。今年は、さらに文化交流を深めようと、合川太鼓保存会による「合川太鼓」と「国立まと火」の共演が実現しました。今年の「国立まと火」の太鼓交流には合川太鼓保存会から小中学生5人を含む16人、まとび交流には中学生6人を含む16人が参加しました。イベントの準備では、合川中の生徒が国立市の中高生と竹灯籠を作るなど、共同作業で交流を深めました。

この日は、プロジェクトに参加した合川太鼓保存会の松橋勝美会長をはじめ、児童生徒ら9人が市役所を訪れ、それぞれ活動の内容や感想を津谷市長に報告しました。このうち、松橋会長は「国立市の天神太鼓とのコラボ演奏では、幻想的な火の光と迫力ある演奏で観客を魅了することができ、一生の思い出となった」と活動の成果を述べました。

津谷市長は「北秋田市の伝統文化である『合川まと火』や『合川太鼓』を多くの国立市民にPRしてもらった。国立市とは災害時の応援協定を結んでいるが、さらに交流が深まるような協定を結んでいきたい」となどと交流発展に期待を寄せました。

境△回 何気ない行動が地域の環境を悪化させてしまうことも

境△回 何気ない行動が地域の環境を悪化させてしまうことも

木々の葉も色づき始め、黄色の稲穂がまぶしい季節、秋も段々と深まり、夜から朝方にかけては冷え込みを感じる時期になりましたね。

この時期は放射冷却などの影響により、燃焼した煙が上空に拡散しにくい状況となり、周辺の生活環境に影響が出やすくなると言われています。過去には、いわゆる「稲わらスモッグ」と呼ばれ、列車が止まるなど交通機関に大きな影響を与えることがありました。こうしたことから、秋田県では、10月1日から11月10日までの間を、稲わら焼きの禁止期間としていますので、稲わらは決して焼かないようにしましょう。

最近、本市では猫に関する苦情相談が増えています。外飼いでいる猫が庭を荒らしている、車に傷を付けられた、部屋で大繁殖していて悪臭や鳴き声が大変だ：などの苦情が増えてきました。猫を外飼い・餌付けをされている飼い主は、自分の猫が

外でどのような生活をしているか知っていますか。「うちの猫はおとなしいから悪さはしない」と思っているだけでは、地域の迷惑になっている可能性があります。

他人に迷惑をかけることも飼主の義務です。住みよい環境をつくるため、猫の飼い主は、地域に迷惑をかけないように、室内飼いの徹底や避妊・去勢など、しっかりと飼養管理をお願いします。

ピックアップ!

秋のクリーンアップ参加人数

平成26年度	平成27年度	平成28年度
4,076人	4,202人	4,514人
↓		
平成29年度	全市クリーンアップは	
10月15日(日)	目指せ 5,000人	

市長ダイアリー

◇8月16日～9月15日

8月16日(水)▽第55回阿仁の花火大会(阿仁河川公園)

18日(金)▽秋田県消費者協会県北ブロック交流会(市民ふれあいプラザ)▽A.L.T.新任あいさつ(本庁舎)▽国立市交流プロジェクト事業報告会(本庁舎)▽国民体育大会東北ブロック大会兼第44回東北総合体育大会フェンシング競技開会式(合川環境改善センター)▽坊沢地区自治会 市長と語る会(坊沢公民館)

19日(土)▽北秋田市戦没者追悼式(文化会館)▽秋田県遺族連合会北秋田郡市戦没者遺族地方大会(文化会館)▽花輪ばやし懇談会(鹿角市)

20日(日)▽北秋田市民俗芸能大会(市民ふれあいプラザ)

21日(月)▽台湾トップセールス(25日まで)(台湾)

27日(日)▽秋田県消防協会大館北秋田支部総合防災訓練(本庁舎ほか)

28日(月)▽秋田県医療審議会医療計画部会(秋田市)

30日(水)▽米代東部森林管理署上小阿仁支署新庁舎披露式(上小阿仁村)▽秋田県林業団体連絡協議会通常総会(秋田市)

9月1日(金)▽秋田県・県内市町村と誘致企業との懇談会(秋田市)

3日(日)▽J.A.鷹巣町第24回J.A.まつり・農業者大会(鷹巣体育館)

4日(月)▽たかのすファーム枝豆洗浄選別設備竣工式(同所)

9日(土)▽第13回北秋田市発明工夫展表彰式(交流センター)▽第17回北秋田市縄文まつり(伊勢堂岱縄文館)

10日(日)▽ねんりんピック秋田健康マージャン交流大会開始式(鷹巣体育館)▽第15回北秋田市たかのす太鼓まつり(大太鼓の館野外ステージ)

11日(月)▽ねんりんピック秋田健康マージャン交流大会表彰式(終了)(鷹巣体育館)

12日(火)▽北秋田市議会9月定例会本会議初日(議事堂)

14日(木)▽北秋田市議会9月定例会本会議一般質問①(議事堂)

15日(金)▽北秋田市議会9月定例会本会議一般質問②(議事堂)